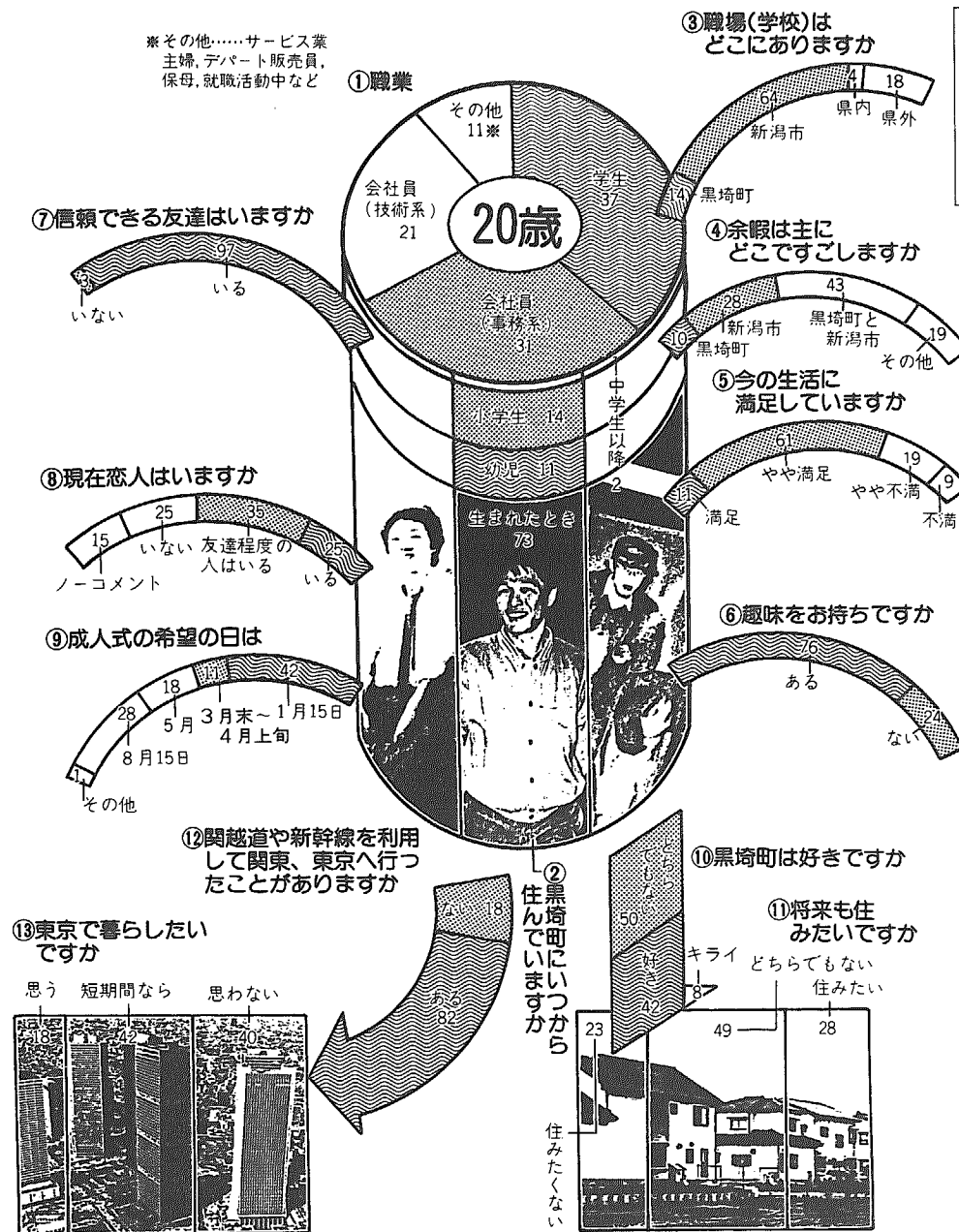


当世 黒埼町若者 気質

新成人アンケートがまとまる

生活に満足、町や地域への関心今一歩

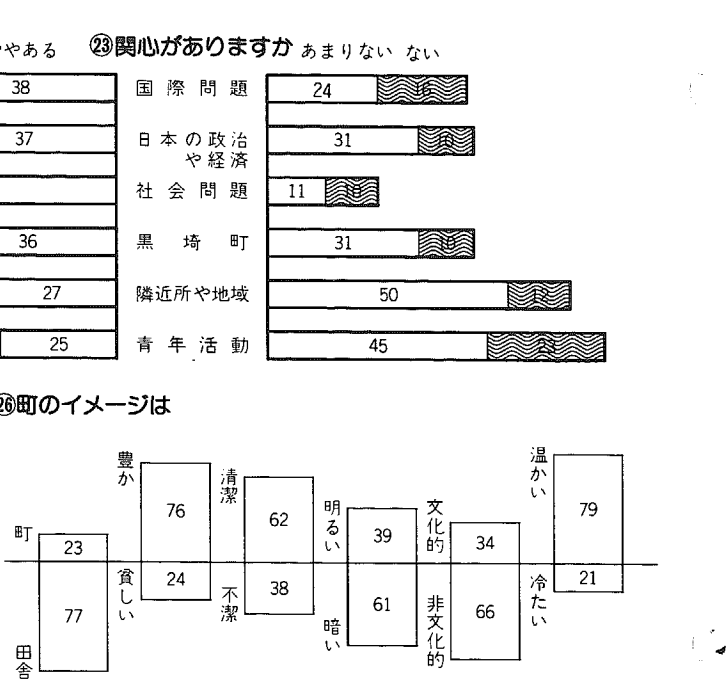
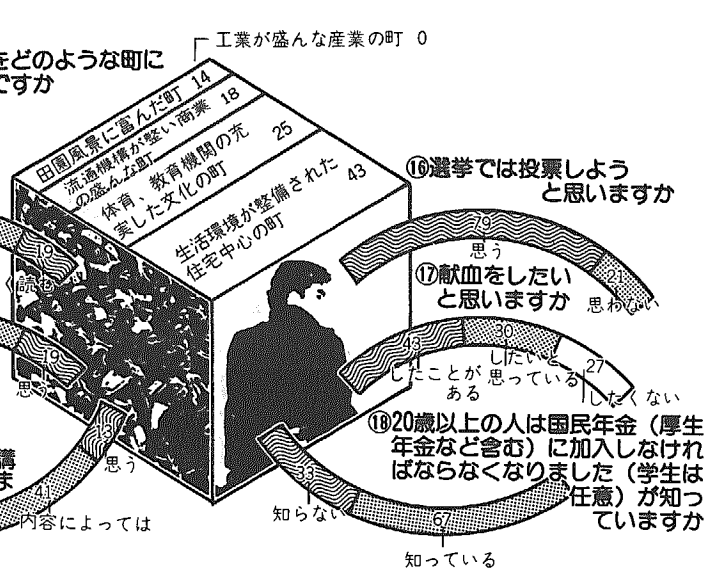
質問と回答 数字は百分率



若者の活動できる場を
 このアンケートは「新人類」と呼ばれる世代が対象です。社会問題に対する関心などが高く、割とまじめなのだなと感じました。その反面、町や隣近所など身のまわりに対する関心が薄いようです。

イベントへの協力やサークルへの参加には、内容によってはしてもよいとしている人が多いようです。関心のあることには積極的に参加したいというところなのでしょう。関心の低いことには冷淡、ということではなければいいのですが。

この結果は、社会教育の立場から見ると、やり方によっては若者を公民館活動に巻きこむことができるのでは、と



調査の概要

①調査期間 昭和62年7月下旬～8月15日
 ②調査対象 昭和62年成人式該当者(昭和41年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた20歳と21歳の黒埼町在住の若者。注:帰省中の人も含まれます)
 ③調査方法 成人式案内状にアンケート用紙を同封し、式当日(8月15日)に持参していただきました。
 ④回答率 対象者265人(男119人、女146人)中成人式出席者は170人で74人が回答。回答率は27.9%。

期待が持てるものです。しかし、期待を現実のものにするには若者が何を考え、望んでいるかをしっかりと具体的に検討する必要があります。

四年前に若者向けの講座として、ヤングスクールを開きました。人が集まらなかったが、二年で終わりました。青年団も今はありません。青年活動に対する関心が低いのです。個人主義の徹底が進み、大勢の若者を集めて何かやるという形では、もう魅力を感じないのではありません。

気軽に個人やグループで活動できる場を設定していくことをこれから考えていきたいと思っています。

社会教育係長 池乗清市郎

⑤持っているもの(%)

自動車	42
ステレオ	64
ビデオ	41
テニスラケット	42
バイク	38
パソコン	7

⑥公共施設の中で利用したことがあるもの(%)

総合体育館	93
テニスコート	20
町立図書館	34
北部地区公民館	10
木場野球場	27
常民文化史料館	8
信濃川河川敷公園	20
県立自然科学館	34
新潟市青年の家	14
新潟市立美術館	27

⑦知っているもの(聞いたことがあるもの) 96

E電	①54	宗村宗二	⑩46
山際七司	②26	ヘーゲル	⑪41
神林長平	③3	小林まこと	⑫60
魯迅	④62	チェルノブイリ	⑬72
ビッグ・バン	⑤32	トライアスロン	⑭73
手塚治虫	⑥93	シネ・ウィンド	⑮66
四全総	⑦15	4WS	⑯54
サイバーパンク	⑧3	ヤッピー	⑰51
ピンク・フロイド	⑨31	VAN	⑱57
シーレーン	⑩26	ワンレングス	⑲78
タルコフスキー	⑪16	総評	⑳70
荘子	⑫54	ラスパイレス	㉑5
全斗煥	⑬73	モリハナエ	㉒85
ボルヘス	⑭4	第3セクター	㉓53
超伝導	⑮61	アンドアルファー	㉔11
アバウト・ヘイト	⑯50	宮沢喜一	㉕64
堀口大学	⑰69	光合成	㉖91
ゲーデル	⑱37	ナショナルトラスト	㉗35

問27の説明 ①国電の新名称②木場出身の政治家③新潟在住の作家④中国の作家⑤宇宙創成の大爆発⑥漫画家の第四次全国総合開発計画⑦SF小説の一分野⑧英国のロックバンド⑨海上交通路⑩映画監督⑪中国の思想家⑫韓国の大統領⑬アルゼンチンの作家⑭電気抵抗がなくなる現象⑮人種差別政策⑯詩人(黒中校歌の作詞者)⑰数理論理学者⑱黒埼出身の五輪メダリスト⑲哲学者⑳黒埼出身の漫画家の漫画家㉑事故を起こしたソ連の原子力発電所㉒遠泳サイクリング、マラソンを二回でやる競技㉓新潟市民映画館㉔四輪操縦㉕都会の専門職を持つ若者の付加価値通信網㉖女性に流行の髪型㉗日本労働組合総評議会㉘地方公務員の給与水準の指数㉙デザイナー㉚官民出資の事業方式㉛新潟のタウン誌㉜政治家㉝植物の同化作用㉞環境保護運動